

神経膠腫患者における DNA 修復酵素 O⁶-methylguanine-DNA methyltransferase (MGMT)の DNA メチル化の評価(後方視的研究)

1. 研究の対象

2009 年 1 月から 2019 年 12 月までに当院で脳内に発生した神経膠腫に対して腫瘍摘出術と化学療法を施行した患者さん 50 名

2. 研究期間

倫理委員会承認後～2026 年 3 月 31 日まで

3. 研究目的・方法

手術により摘出された神経膠腫の組織標本を用いて、各対象者の腫瘍細胞がもつ修復酵素 MGMT の DNA メチル化の有無をポリメラーゼ連鎖反応(PCR)検査で評価し、MGMT メチル化が予後因子であることを明らかにすると同時に、本研究の検査精度の検証を行います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

試料:手術で摘出した腫瘍組織

情報:MGMT メチル化が予後因子であることを明らかにするために、PCR の結果と治療効果を比較する必要があり、あなたの治療歴や治療効果を情報として使用させていただきます。

5. 研究費および利益相反

研究費は文科省科学研究費補助金を用いて行われます。本研究に関わる研究者は、利害関係が想定される企業等との経済的な利益関係(利益相反)はありません。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、あなたの MGMT メチル化の結果は、本研究の検査精度の検証が明らかとなった後に、ご希望があれば開示いたしますのでお申し出ください。

なお、ご自分の腫瘍標本・臨床情報を研究に使用することを拒否される場合も遠慮なくご連絡ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

研究責任者:別府 高明

岩手医科大学医学部脳神経外科学講座

〒028-3695 岩手県紫波郡矢巾町医大通 2 丁目 1-1

TEL:019-613-7111 (内線 2081)

FAX:019-907-7060